

## 紅葉の秩父路を力走

若者から70歳まで400人参加

INTERNATIONAL CHALLENGE CYCLING  
ツール・ド・秩父



合図とともに、100%の難コースにスタートするAコースの参加者たち。  
秩父ミュージックパーク。

第1回インターナショナルチャレンジサイクリングは10月21日(土)～22日(日)秩父ミュージックパークを主会場として開催された。

21日、午後3時から車検が始まり、役員の厳しいチェックで再検査を受ける者が結構いた。特にライトやリムセメントの不備が目だった。合格シールをもらった参加者は交歓会場にてコースのインフォメーションを受けていた。

午後4時30分、関井金五郎大会参与<協会副会長>の開式宣言でオープニング、県・推進協・(財)日本サイクリング協会の主催三者の挨拶につづき、浜田卓二郎大会顧問<協会会長>(星野清大会副会長<協会副会長>代理)の挨拶、地元議員の歓迎の言葉があった。参加者を代表してヘルマンウスカテギ(コロンビア)の宣誓につづいて、渡辺広次運営委員長<協会理事長>から大会主旨説明等があり、開会式を終了する。

ひきつづき交歓会にはいり、浜田会長夫人の音頭で乾杯し、しばし憩いの一時を過ごす。坂本社中の琴演奏後、大抽選会に入る。地元産品の他、そごう、パールイズミ等からのプレゼントが多数準備され、参加者のほとんどがプレゼントを手にした。その後秩父音頭（皆野秩父音頭保存会）、秩父屋台ばやし（秩父社中）の披露があり午後6時30分閉会となった。

22日、心配された天気も上々で6時30分ごろから参加者が続々と集まる。新装だったミューズパークは県秩父公園を秩父リゾートの拠点とすべく再開発したもので、平成3年には全面オープンとなる。幅員12mのスカイロードが今回のスタート・ゴール会場になった。7時30分、内田大会会長〈秩父市長〉の挨拶につづき原田大会実技責任者〈協会指導委員長〉から実技上の注意がおこなわれ、午前8時内田大会会長の号砲でまずAコースの10人がスタート、1分おきに次々と紅葉の秩父路へと向かった。1時間後には秩父のアルプス越え丸山林道へ、標高800M、距離10KMの難コースにトライした。

10時半を過ぎて、Bコース(50km)の参加者がゴールする。役員は休む間もなく再び配置につき次々にゴールする人達を迎えた。12時過ぎにはAコース(100km)の参加者もゴールをはじめ大会本部はあわただしくなった。幸いコンピュータのおかげでデータ処理がスムーズにいきたいしたトラブルもなく対応できた。3時21分、最終の走者が無事ゴールし役員もほっとする。Aコースのコースミスが多く、案内板の不備を指摘する人もあったが、大半の人が完走した。

開催決定からわずか半年、駆け足の連続で休むまもなく大会を迎え、なんとか無事大会を終了できたことは関係各位のご協力・ご支援のたまものと深謝しております。本大会が契機となって市民参加のサイクルスポーツの普及、秩父リゾート地域の活性化の手助けになれば幸いです。

---

### インターナショナルチャレンジサイクリングつれづれ日記（最終回）

---

9/29 コカコーラの件を星野氏に委託していたところほぼ要求どおり協賛をいただけることになった。9/30 締切日を今日まで延期したかいがあって参加申し込み者は350人に達した。10/2記念品は「そごう」にお願いしていたがいろいろ検討した結果ジャンパーに決まる。ゼッケン、プレート、横断幕等などが最終注文が終わり大会の備品等の準備は整った。

日赤への看護婦さんの派遣依頼、コースの安全管理について県警への最終書状を提出する。これで一段落、一息

入りたいところだが参加者のデータ入力を持っている。コンピュータ処理は簡単だがその基礎データを入力するのがまた大仕事。結局すべてを入力するのに5日間（仕事の合間に行った事も あるが）かかってしまった。その後もコース変更を申し出る人がいて、難業苦行であった。

日がせまるに従い色々気になるところが出てきて秩父とのやりとりで電話は一日中ビジーであった。電話とFAX等のニューメディアの稼働で何とか処理できたが、なんといっても推進協の強力な援助があったからである。

10/20 全ての機材の搬入をおえ、会館の閉館時間ぎりぎりに役員マニュアルができあがり安堵の気持ちで帰宅の途についた。あとは明日を待つのみだ。



# 第1回インターナショナル チャレンジサイクリング

## Aコース順位一覧

順位	ヒッケン	氏名	性別	年齢	記録
1	210	田中 成一	男	26	4:08:06
2	132	山本 勝弘	男	23	4:09:44
3	32	豊崎 則男	男	29	4:16:16
4	133	星野 剛	男	23	4:16:52
5	105	藤沼 文夫	男	37	4:18:56
6	27	川田 義治	男	31	4:34:07
7	129	野瀬 典之	男	25	4:35:39
8	161	島崎 厚	男	22	4:36:40
9	209	平川 政治	男	37	4:36:57
10	214	青山 枢光	男	33	4:37:43
11	192	松井 清治	男	39	4:38:41
12	75	駒崎 和広	男	27	4:40:02
13	202	前田 実	男	30	4:40:23
14	77	江國 健夫	男	21	4:40:28
15	119	片平 千朋	男	29	4:43:07
16	94	黒田 泰行	男	41	4:43:38
17	211	石寺 真	男	25	4:44:19
18	103	片桐 雅章	男	38	4:44:51
19	150	小野 和敏	男	41	4:45:21
20	91	野間 征洋	男	44	4:47:11
21	162	本橋 茂	男	22	4:47:14
22	14	堀口 繁昌	男	35	4:49:14
23	147	南部 正彦	男	32	4:49:44
24	99	松尾 昇治	男	39	4:50:05
25	72	田口 範幸	男	31	4:51:52
26	11	二階堂 淳	男	48	4:52:03
27	90	川辺 昌男	男	45	4:52:08
28	159	石川 宏行	男	29	4:52:11
29	215	加瀬 統久	男	32	4:53:57
30	31	古屋 俊一	男	30	4:55:15

## Bコース順位一覧

順位	ヒッケン	氏名	性別	年齢	記録
1	226	安津畑鉄男	男	31	1:56:54
2	250	佐藤 武	男	28	1:57:04
3	373	鈴木 英明	男	19	1:58:20
4	347	龍嶋 誠	男	35	2:02:39
5	253	佐々木敏夫	男	41	2:07:08
6	266	井上 守	男	20	2:10:30
7	342	加藤 靖男	男	49	2:11:57
8	278	KAREN NICOLL	女	25	2:12:12
9	277	鈴木 茂	男	41	2:13:12
10	270	井田 泰蔵	男	20	2:13:32
11	283	岩川 満彦	男	34	2:15:50
12	248	高橋 健児	男	27	2:16:20
13	310	土田 正直	男	27	2:16:22
14	365	小沢 基男	男	35	2:16:44
15	352	山岸 真	男	18	2:17:51
16	393	鶴見 保之	男	37	2:18:01
17	255	佐藤 数雄	男	39	2:18:39
18	169	小楠 和男	男	47	2:19:06
19	364	島崎 隆司	男	27	2:20:33
20	371	岡安 義則	男	46	2:20:36
21	353	益田 陽一	男	23	2:21:11
22	377	佐藤 勇夫	男	40	2:21:23
23	295	伊藤 純	男	28	2:21:25
24	220	石川 和人	男	28	2:22:11
25	390	田口 益光	男	25	2:22:37
26	354	堀江 荘生	男	49	2:24:30
27	366	金子 克己	男	42	2:25:37
28	224	細川 博	男	36	2:26:19
29	363	漆原 英定	男	51	2:27:18
30	228	嶺 謙一	男	35	2:27:22

<インフォメーション>

◇イベント案内

○ヤングスクエアさいたま'89

11/5(日)10時~15時

大宮駅コンコース・JACK大宮ほか

ヤングスクエアさいたま'89実行委員会

TEL.048-824-2111(代)内線2587

<埼玉歳時記>

◎11月の祭りと行事

2・3日 場所●本庄市

交通●本庄駅から徒歩

問い合わせ●本庄市観光協会 ☎0495-24-5151

2・3日 場所●飯能市

交通●飯能駅から徒歩

問い合わせ●飯能市観光協会 ☎0429-73-2111

3日 場所●毛呂山町出雲伊波比神社

交通●毛呂駅・東毛呂駅から徒歩

問い合わせ●毛呂山町観光協会 ☎0492-95-2112

19日 場所●神泉村有氏神社

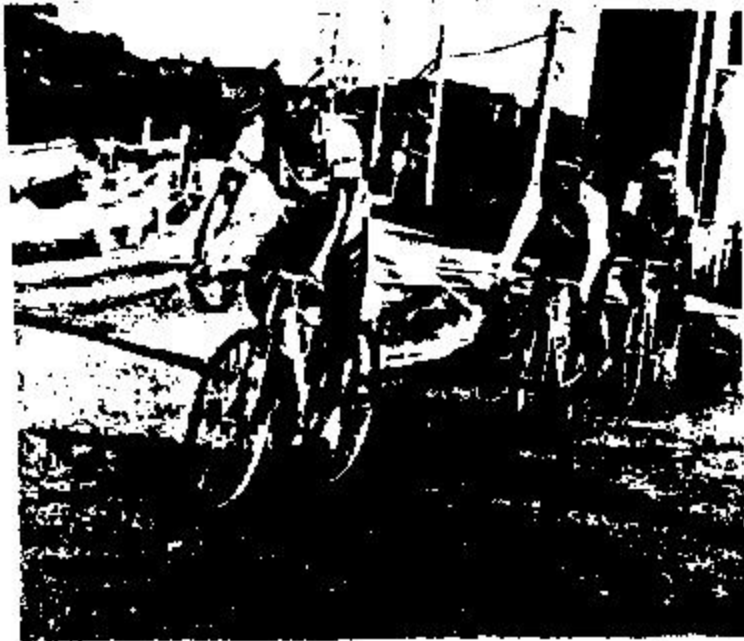
交通●本庄駅からバス

問い合わせ●神泉村観光協会 ☎0274-5-2-3271

23日 場所●東松山市氷川神社

交通●東松山駅から徒歩

問い合わせ●東松山市観光協会 ☎0493-23-2221



《事務局だより》

□事務局要員

11/26 山崎 12/24 未定

□先日おこなわれたインターナショナルチャレンジサイクリングのもようがテレビさいたまくテレメディア730>で11月3日(金)午後7:30~9:00の内10分ほど放映になります。

≦ 編集後記 ≧

□インターナショナルチャレンジサイクリングが無事終わりほっとしている。大会役員の皆さんご苦労さまでした。やはり最後はサイクリストの力強さを感じました。あれこれ忙しく言葉がきつくなってしまったことお詫びします。なるべく会員のロードにならないようにと連日孤軍奮闘していたことを少しでもわかっていただければ心の救いになるのだが。

□あと1ヶ月で'89が終わろうとしている。今年も余り走らないままに1年を過ごしてしまいそうだ。2~3日温泉にでも入ってのんびりポタリングでもしたい心境である。(K)

